

CREACOMPO[®] II

GRADING MAGIC[®] II

**Grading Magic から Grading Magic IIへ
移行**

Version9.0.0.0 以降

東レ ACS 株式会社

- **用語の使い方**

- ・本文中に使用している用語は、基本的に実際の画面に表示されている名称に則っています。
- ・本文中に使用している当社商標の略称・別称の一覧は以下のとおりです。

商標	読み方	略称・別称
CREACOMPO II	クレアコンポー	CREACOMPO II
PATTERN MAGIC II	パターンマジックツー	Pattern Magic II、PM II
PATTERN MAGIC II SS	パターンマジックツー エスエス	Pattern Magic II SS、SS
GRADING MAGIC II	グレーディングマジックツー	Grading Magic II、GR II
MARKER MAGIC II	マーカーマジックツー	Marker Magic II、MR II
AUTO ADVANCE	オートアドバンス	Auto Advance、AAV
XIFORM	サイフォーム	Xiform、XM
XIFORM MAGIC	サイフォームマジック	Xiform Magic、XM

- **商標について**

- ・当社および他社の商標・登録商標は当社ウェブサイトでご覧いただけます。
- ・Microsoft、Windows、Microsoft Edge、Microsoft Defender、SmartScreen は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows® の正式名称は Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・その他、本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、それぞれ各社の商号、登録商標または商標です。
- ・なお、本文中には商標 TM および登録商標 ® マークは明記していません

本書の内容はすべて、著作権法によって保護されています。著者及び発行者の許可を得ず、転載、複写、複製等の利用はできません。

目 次

ルール付けパネル全体比較	2
ルール付けパネル内詳細比較	3
各機能説明	4
1-1.GR 情報	4
1-2.GR 情報・GR 情報	5
1-3.GR 情報・展開サイズ	5
1-4.GR 情報・特別ピッチ	6
1-5.GR 情報・特別ピッチ・TS データ、FL データの省略入力	7
1-6.GR 情報・特別ピッチ・任意のサイズ項目入力	7
1-7. ルールクリア	8
1-8. オプション	8
2. 入力欄	9
3-1. ルール付け	9
3-2. ルール付け・補助ルールつきメジャー	9
3-3. ルール付け・ノッチ・内部線上のノッチの部位コード入力	10
3-4. ルール付け・ノッチ・部位コードの自動入力	10
3-5. ルール付け・残りのノッチをすべて N	10
3-6-1. ルール付け・G ~、N ~、R ~の関連部位指定	11
3-6-2. 関連部位選択モード	11
3-7. ルール付け・グレーディング対象外 U、残りのポイントをすべて U	12
4. 表示、パーツ情報	12
5-1. 補助機能	13
5-2. 補助機能・警告表示	13
5-3. 補助機能・ティーチ	13
6-1. 処理、解除	14
6-2. 処理、解除・処理対象パーツ選択	14
7-1. チェック	14
7-2. チェック・シフトバリュー	15
7-3. チェック・サイズ間計測	15
7-4. チェック・表示切替	15
たて置き・よこ置き	16
重ねピッチ取り込み	16
サイズ間計測	17
サイズピッチコードの登録	17
入力モード、サイズレイヤー表示について	18
DB 読み込み時のサイズ指定	19
重ね書きパーツのコピー	19
メニュー対比	20
ショートカット	21

ルール付けパネル全体比較



↑
高くなりました
↓

← 短くなりました →

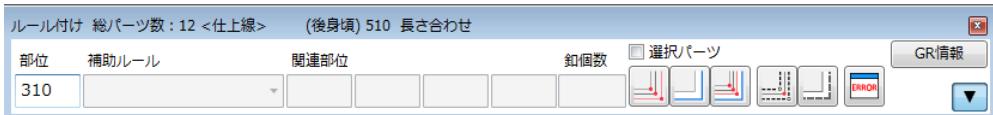


「ルール付けパネル」

横方向のサイズが Grading Magic と比べて 8 割ほど短くなっています。縦方向はすこし高くなっています。あまり使っていない機能を減らし、ボタンの場所を変更しました。

Grading Magic では

「縫代」の入力欄がありました。



「ルール付けパネル」の表示サイズ

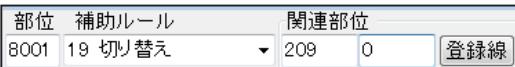
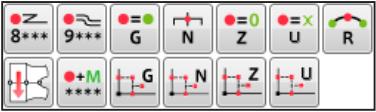
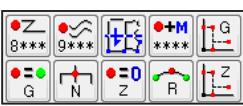
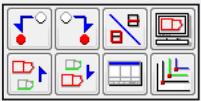
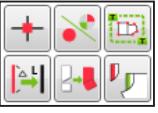
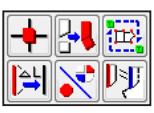
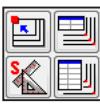
縦方向にもサイズ変更ができるようになりました。
(パネル右下の「▲」「▼」で切り替えます。)
キャンバスを広くとり、入力とグレーディング処理がすばやく出来るようになっています。
横方向のサイズは、機能によってサイズが変わります。

Grading Magic では

横方向のサイズ変更(縮小)のみ。



ルール付けパネル内詳細比較

	Grading Magic II	Grading Magic
1 情報	GR情報内に機能をまとめ、ルールクリアを表示。右下にパネル縦縮小ボタン追加 	 
2 入力欄 (部位)	関連部位入力欄の上に内容を表示 	 
入力欄 (縫代)	なし	 
3 ルール付け	ボタン位置の変更・機能追加 	 
4 表示 パート情報	使用していないボタンをなくし、 表示切替を移動 	 
5 補助機能	ボタン位置の変更 	 
6 処理 解除	ルール付けパネル内の位置移動 	 
7 チェック	重ねチェックから合わせを分離・機能追加 表示切替をここへ移動 	 

各機能説明

1-1.GR情報

「GR情報」

「GR情報」、「展開サイズ」、「特別ピッチ」の設定を行ないます。

Grading Magicでは

「GR情報」、「サイズ設定」、「特別ピッチ」はそれぞれ別の機能を開いて設定します。

The screenshot displays several windows from the Grading Magic software:

- GR情報 (GR Information) window:** Shows GR settings for 'GR企業' (1), 'GR種別' (D0), and 'GRコード' (1). It also lists '特別ルール' (Special Rules) for bust, shoulder, and waist.
- サイズ設定 (Size Setting) window:** A table for setting '展開サイズ' (Open Size) with columns for '展開' (Open), '内部号数' (Internal Number), '表示号数1' (Display Number 1), and '表示号数2' (Display Number 2). Rows 4, 5, 6, and 7 are checked.
- 展開サイズ (Open Size) window:** A detailed view of size settings. It shows 'サイズ名1' (Size Name 1) and 'サイズ名2' (Size Name 2) for sizes 1 through 9. A vertical list on the right shows size items like BT (Bust), WT (Waist), BW (Shoulder Width), etc.
- 特別ピッチ (Special Pitch) window:** A table for '特別ピッチ' (Special Pitch) with columns for 'サイズ項目' (Size Item), '式/コメント' (Formula/Comment), and values for sizes 1, 2, 3, 7, 9, 11, and 13.
- 特別サイズピッチ (Special Size Pitch) window:** A table for '特別サイズピッチ' (Special Size Pitch) with columns for 'サイズ項目' (Size Item), '式/コメ' (Formula/Comment), and values for sizes 7, 9, 11, and 13.
- サイズ項目一覧 (List of Size Items) window:** A list of size items with their abbreviations: BT (バスト), WT (ウエスト), BW (背肩幅), QT (着丈), NC (衿ぐりまわり), KU (袖山高さ), KL (袖丈), KM (袖口まわり), etc.

1-2.GR 情報・GR 情報



「表示」

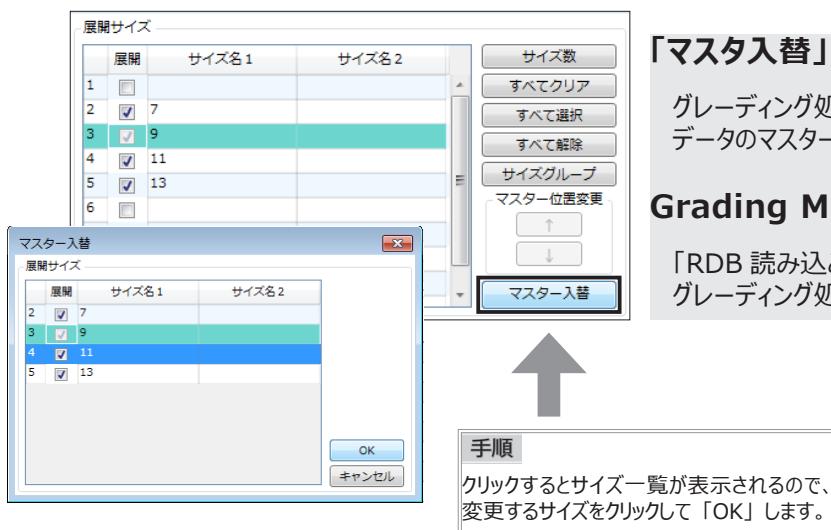
サイズピッチコードの内容を特別ピッチ欄に読み込みます。

Grading Magic では

「特別ピッチ」の「ファイル」→「サイズピッチから読み込み」

※ 同じ機能がピッチの「ファイル」にもあります。

1-3.GR 情報・展開サイズ



「マスター入替」

グレーディング処理している（キャンバス上で重ね書き状態）データのマスターサイズを変更します。

Grading Magic では

「RDB 読み込み」でサイズ指定して読み込み、再度グレーディング処理します。



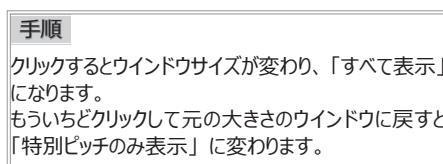
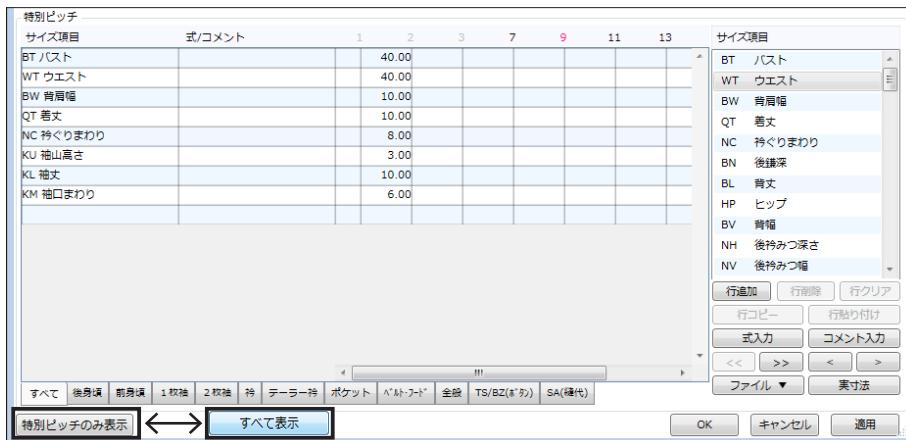
「マスター位置変更」

サイズ入力だけしている（グレーディング処理していない）データのマスターサイズを変更します。

Grading Magic では

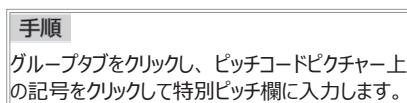
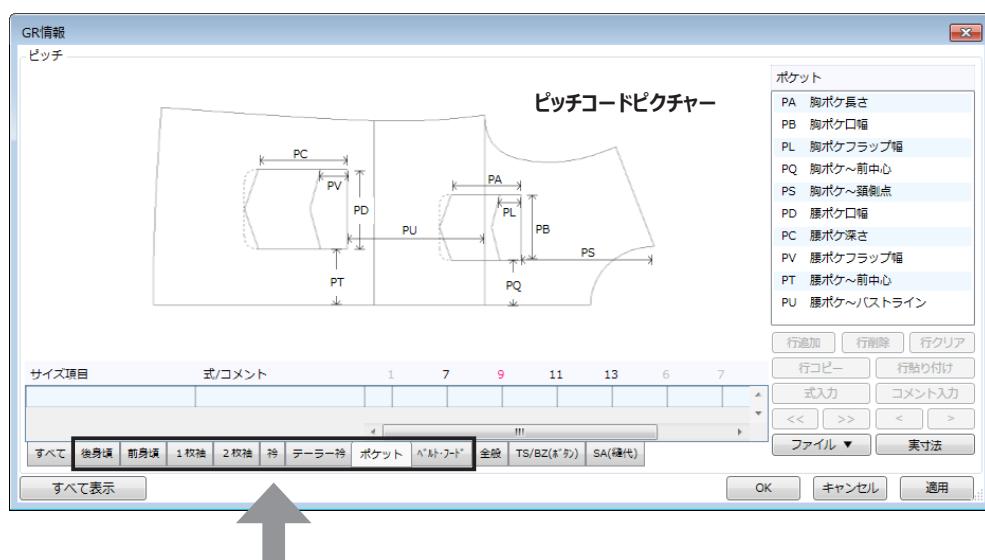
「サイズ設定」を開いて内部号数欄をダブルクリックします。

1-4.GR 情報・特別ピッチ



「特別ピッチのみ表示」

「GR 情報」のウインドウが特別ピッチ欄のウインドウのみの大きさに切り替わります。



サイズ項目グループタブ

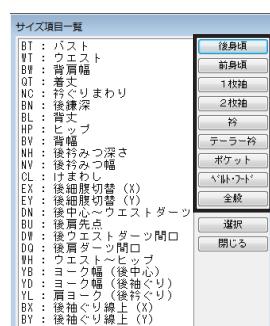
サイズ項目グループのタブをクリックすると、特別ピッチ欄にピッチコードピクチャーが表示されます。

また、サイズ項目一覧表の内容がグループごとに絞り込まれます。

Grading Magic では

タブの位置は入力欄の上にあります。

「サイズ項目」表にあったグループボタンが、
Grading Magic II ではタブになっています。



1-5.GR 情報・特別ピッチ・TS データ、FL データの省略入力

部位	補助ルール	関連部位	増分量
9001	14 フレアーA	690	T01

特別ピッチ		式/コメント	1	2
	T01			2.50

TS データの省略入力

補助ルールの関連部位に入力した省略形の TS データをそのまま「特別ピッチ」に入力できます。
FL データは省略形を「式入力」に使用することができます。

Grading Magic では

基本形式の「TSiiiX」か「TSiiiY」を入力します。
(補助ルールによって指定は違います。)
FL データも基本形式「FLii」で式作成します。

1-6.GR 情報・特別ピッチ・任意のサイズ項目入力

部位	補助ルール	関連部位	増分量
9001	14 フレアーA	690	NECK

特別ピッチ		式/コメント	1	2
	NECK			8.00

任意のサイズ項目入力

補助ルールの関連部位にサイズ項目を入力できます。
英数字 4 行まで、ただし K000 ~ K999、S000 ~ S999、SA00 ~ SA99、FL00 ~ FL99・FL0A ~ FLZZ、BZ00 ~ BZ99 は入力できません。
サイズ項目とピッチを「特別ピッチ」に追加入力します。

Grading Magic では

入力できません。

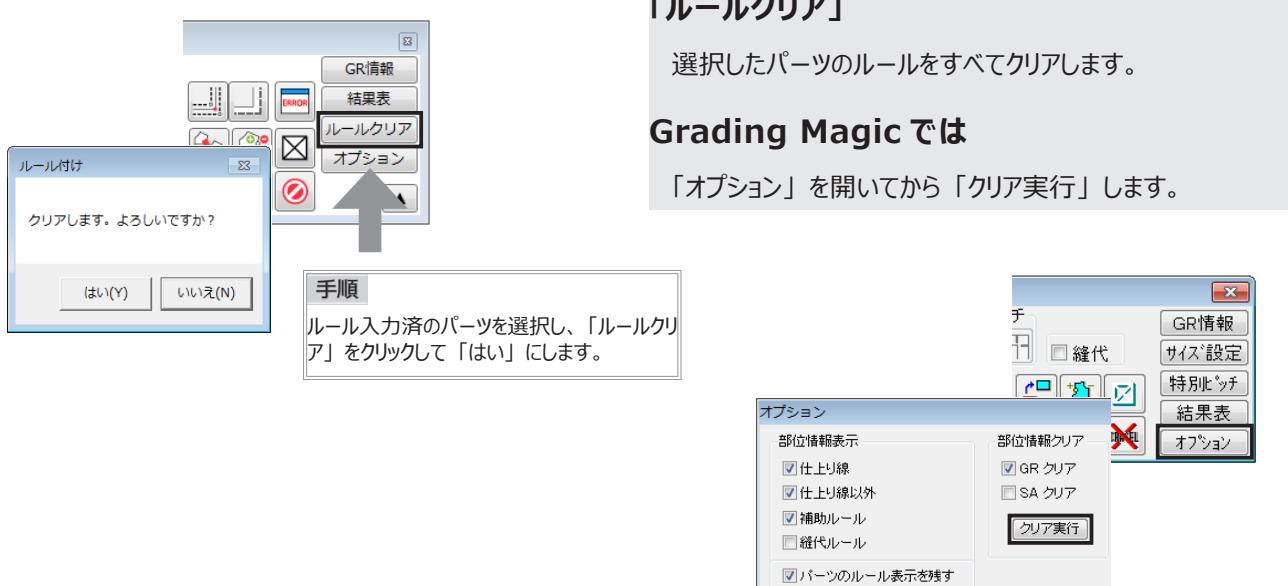
メモ

設定した「服種ルール」のサイズ項目も入力できます。標準以外のサイズピッチコードを指定した場合、サイズピッチコードに登録しているサイズ項目も増分量に入力できます。

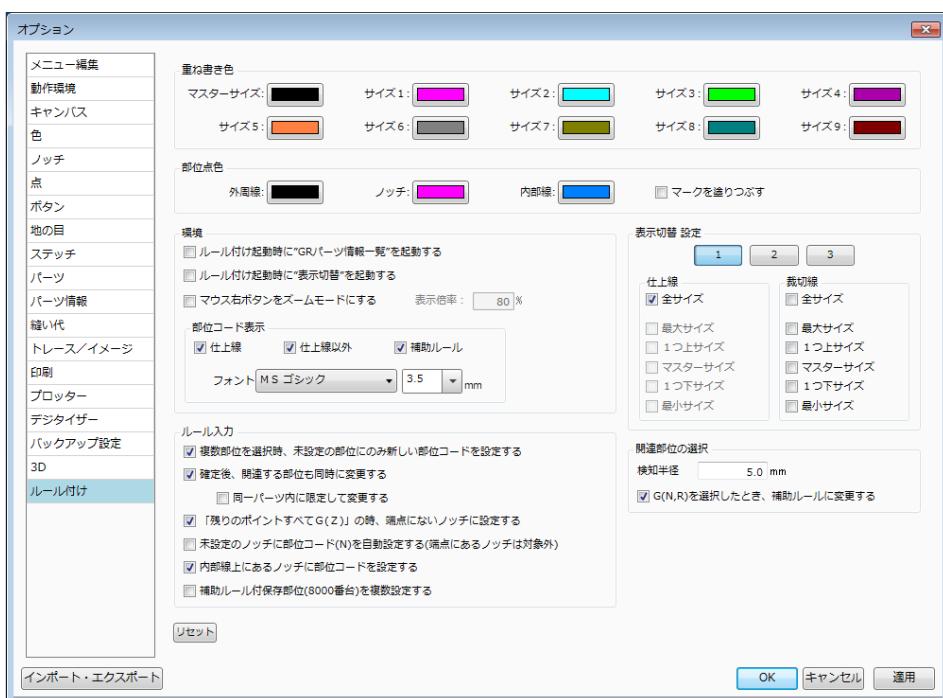
部位	補助ルール	関連部位	増分量
9001	14 フレアーA	690	NC

特別ピッチ		式/コメント	1	2
NC	衿ぐりまわり			8.00

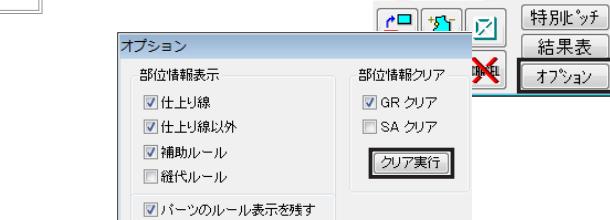
1-7. ルールクリア



1-8. オプション



「ルールクリア」
選択したパートのルールをすべてクリアします。
Grading Magic では
「オプション」を開いてから「クリア実行」します。



「オプション」
サイズごとの「重ね書き色」、ルール付け起動時の「編集」、
部位コード入力時の「ルール入力」、表示切替の設定
など、すべてまとめて設定できます。
Grading Magic では
「表示色」は「表示切替」の「設定」にあります。
「編集モード」と「部位情報表示」は「オプション」です。
「フォント」は、PatternMagic の
「オプション」→「図形属性設定」にあります。
※設定する必要がなくなったものは削除し、新たに追加した
設定があります。

2. 入力欄

部位	補助ルール	関連部位	関連部位	関連部位
9003	10 対称	▼	400	300

部位	補助ルール	関連部位	Y値	
8006	4 Y切り替え	▼	519	0

部位	補助ルール	関連部位	増分量	
9001	14 フレアーA	▼	690	F0A

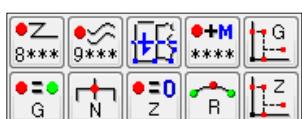
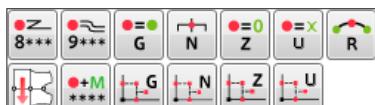
関連部位欄の内容表示

補助ルールを指定すると、その補助ルールの入力内容が関連部位欄の上に表示され、部位コードを入力するのか、値を入力するのかわかるようになります。

Grading Magic では

「関連部位」が表示されています。

3-1. ルール付け



位置変更・機能追加

「G」「N」「Z」「R」のボタンを上段に移動しました。
「残りのポイントをすべて G・Z」をそれぞれ「G」「Z」の下に移動しました。「対称プランニング」「補助ルールつきメジャー」は下段に移動しました。
新たに、「残りのノッチをすべて N」とグレーディング対象外の「U」「残りのポイントをすべて U」を追加しました。

3-2. ルール付け・補助ルールつきメジャー

ルール付け 総パート数：12 <仕上線 etc	
部位	補助ルール
509	▼
8***	2 X切り替え 3 線上X部位 4 Y切り替え 5 線上Y部位 6 線上コンパス 7 線上平行 8 角度XP 9 角度YP 10 対称 11 セイム 12 Y逆シフト 13 比率 14 フレアーA 15 フレアーBYP 16 フレアーBXp 17 平行YP 18 2点間 19 切り替え 20 平行XP 21 2点からの平行 22 移動量指示 23 X逆シフト 24 走角 25 フレアーC 26 フレアーBYP(部位) 27 フレアーBXp(部位) 30 相似 31 収束 32 基点からXY

「補助ルールつきメジャー」

すべての補助ルールが使えます。

Grading Magic では

「7 線上平行」
「14 フレアー A」
「18 2点間」
「19 切り替え」
「21 2点からの平行」
「25 フレアー C」
「26 フレアー BYP(部位)」
「27 フレアー BXp(部位)」
「31 収束」
が使えます。

3-3. ルール付け・ノッチ・内部線上のノッチの部位コード入力

部位	補助ルール	関連部位	増分量	
N		169		登録線

内部線上のノッチの部位コード入力

内部線上にあるノッチに部位コードを入力できます。

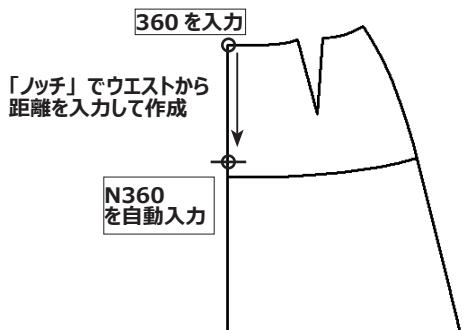
Grading Magic では

入力できません。

メモ

「登録線」でノッチが移動する線を登録する必要があります。
Grading Magic と同じく、部位コードを入力せずに基点から同一距離で移動するには、「オプション」の「内部線上のノッチに部位コードを設定する」のチェックを外します。

3-4. ルール付け・ノッチ・部位コードの自動入力



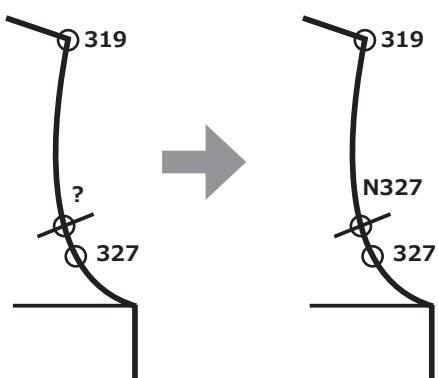
ノッチの部位コード自動入力

パターンメーキングでノッチを作成したときの基点に部位コードを入力すると、ノッチに自動的に部位コードが入力されます。
「オプション」の「未設定のノッチに部位コード (N) を自動設定する (端点にあるノッチは対象外)」にチェックを入れると適用されます。

メモ

線上ノッチが対象です。
基点との間に点を追加したり、作成時の方向など、状況によって入力されない場合があります。

3-5. ルール付け・残りのノッチをすべて N



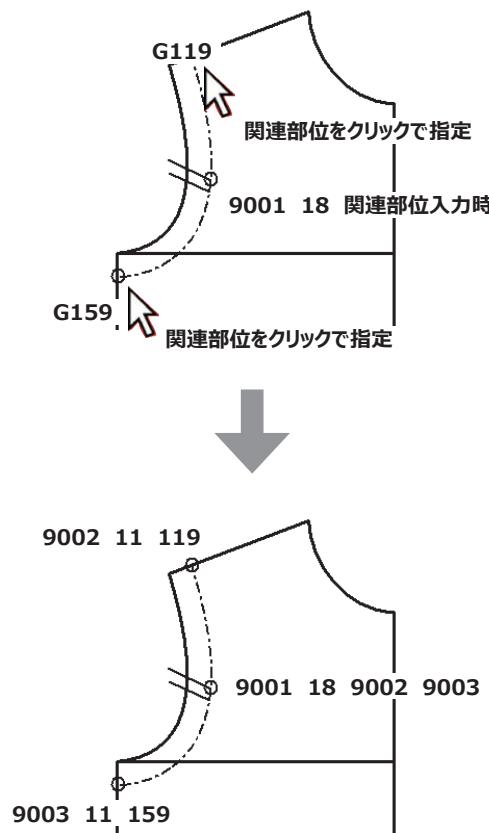
未設定のノッチにすべて N を入力

未設定のノッチの部位コードにすべて N を入力します。
関連部位は、ノッチが所属する線上にある、一番近いグレーディングポイントの部位コードが入力されます。
対象になる部位コードは、メジャー部位コード、マイナー部位コード、交点ルール、ペーストルールです。

メモ

線上ノッチが対象です。
内部線上のノッチが対象でも、「登録線」で線を登録する必要はありません。
ノッチが所属する線に、メジャー部位コード、マイナー部位コード、交点ルール、ペーストルールがない場合、入力されません。

3-6-1. ルール付け・G～、N～、R～の関連部位指定



G～、N～、R～の関連部位指定

入力済の G～、N～、R～をクリックで関連部位に指定すると、指定した G～、N～、R～が自動的にフリー部位に置き換わり、関連部位に入力することができます。

Grading Magic では

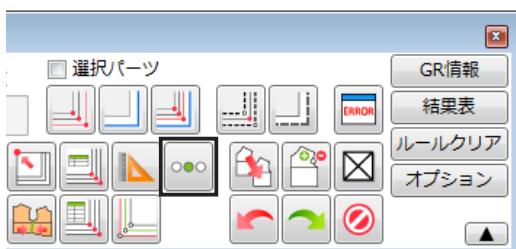
G～、N～、R～は関連部位に指定できません。

メモ

フリー部位に置き換わるのはクリックで指定するときだけです。キーボードからの入力では置き換わりません。
関連部位を入力していない「R」は対象外です。（「G」はクリック指定できます。）

3-6-2. 関連部位選択モード

「関連部位選択モード」が【OFF】の状態



関連部位選択モード

グレーディングポイントが近接位置にあると、関連部位をクリックで入力しようとして他のポイントをクリックしてしまうなど、思うようにいかないことがあります。
そういうときは、「関連部位選択モード」を【ON】にしてから近接したグレーディングポイントをクリックすると、部位コード一覧が表示されるようになり、一覧の中から関連部位に入力する部位コードを選択できます。

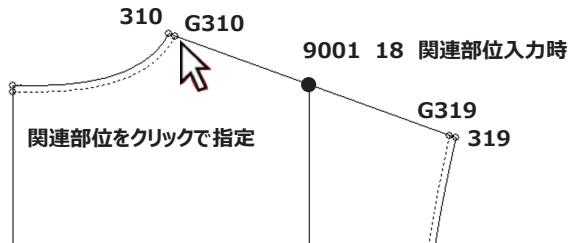
※ Grading MagicII のみ。上記新機能にあわせて使用。

「関連部位選択モード」が【ON】の状態



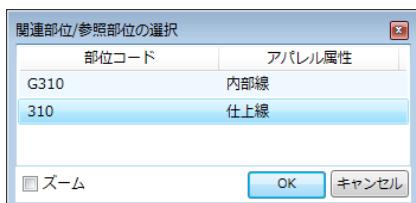
メモ

近接位置の検知半径は「オプション」の「関連部位の選択」にある「検知半径」で設定できます。



「関連部位選択モード」を【ON】にして、グレーディングポイントをクリックすると、近接位置にあるグレーディングポイントの部位コードを表示します。

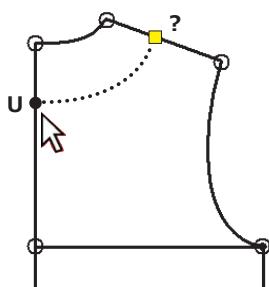
一覧から、関連部位に入力する部位コードを選択し、「OK」をクリックします。



メモ

「関連部位選択モード」は、関連部位をクリックで指示するときのみ有効です。通常の部位コード入力の際に近接位置にあるグレーディングポイントをクリックしても、一覧表は表示されません。

3-7. ルール付け・グレーディング対象外 U、残りのポイントをすべて U



グレーディング対象外の内部要素を指定

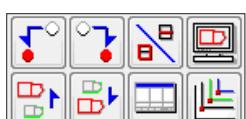
ノーグレードの「Z」は移動量なしで、各サイズに反映されます。グレーディング対象外の「U」を内部要素に入力すると、サイズ反映しません。
(マスターサイズのみ表示します。)

「U」が入力できるのは、内部線、ボタン・ボタンホール点、文字、スタンプです。

メモ

「U」を入力した要素は、「ペースト」「交点計算」などの補助機能で登録できません。サイズ反映させていない内部要素は、マスターサイズ以外はマーキングで収集されません。

4. 表示、パート情報



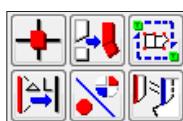
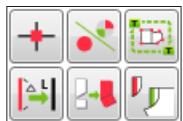
機能の削除と位置変更

「前のポイントに移動」「後のポイントに移動」「内外切替」はなくなりました。

「処理中パート全体表示」と「GR パート情報一覧」を上段に移動しました。

「表示切替」はルール付けパネル内のチェック機能へ移動しました。

5-1. 補助機能



位置変更

「ペースト」を下段へ、「同一点複数部位」を上段へ移動しました。

5-2. 補助機能・警告表示



メモ

「ルール付け」起動中に「点の追加・削除」などの作業で不整合になった場合の警告表示は同じです。

補助機能の警告表示

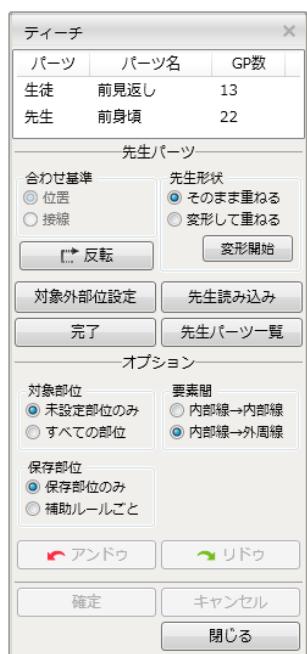
「長させ登録」や「ペースト」登録した後に、「ルール付け」を終了しパターンメーキング処理を行なうと、登録情報が不整合になることがあります。

Grading Magic IIでは、「ルール付け」を起動すると警告が表示され、そのまま不整合データを削除できます。

Grading Magic では

グレーディング処理を行なうとエラーになります。
登録一覧パネルを開いて削除します。

5-3. 補助機能・ティーチ



「ティーチ」

「1周ティーチ」がなくなりました。
アイコン表示では解りにくかった箇所を文字で表現しています。
コピーはすべて「重ねティーチ」で処理されます。

Grading Magic では

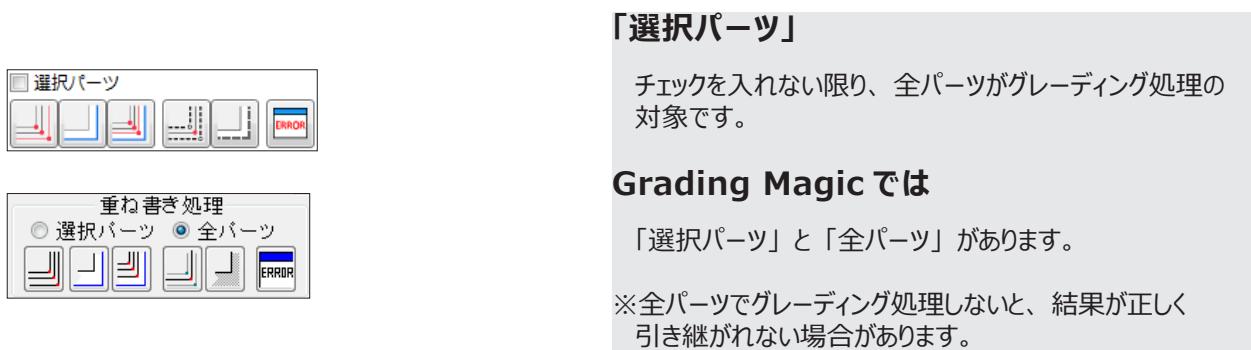
「1周ティーチ」と「重ねティーチ」があります。
「モード」で要素ごとのコピー指示ができます。



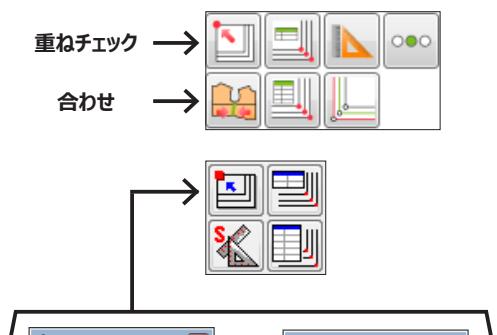
6-1. 処理、解除



6-2. 処理、解除・処理対象パーツ選択



7-1. チェック



位置変更、機能分割、パネル内移動

「重ねチェック」にあった「合わせ」を分離しました。
「サイズ間計測」を上段へ変更し、「表示切替」をチェック機能へ移動しました。



7-2. チェック・シフトバリュー

手順
直接入力するか「▲」「▼」で変更します。

「シフトバリュー」

最大 10 部位まで履歴が表示できます。
(パネルを閉じるとクリアされます。)

Grading Magic では

クリックした箇所のシフトバリューのみ表示します。

7-3. チェック・サイズ間計測

「電卓」

分離した状態で表示されます。

Grading Magic では

パネルと一体化しています。

7-4. チェック・表示切替

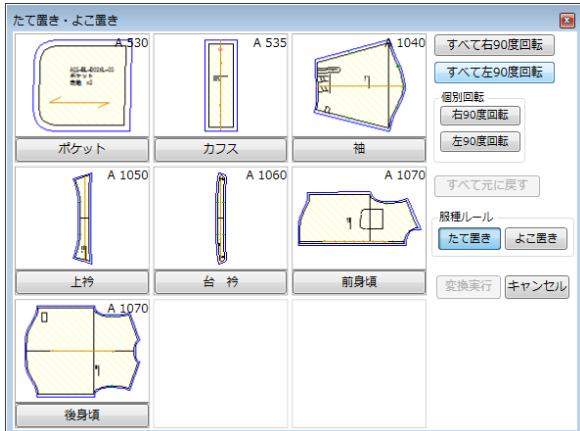
「表示切替」

「部位コード表示の ON/OFF」がなくなりました。
「設定」はグレーディング全体のオプション設定が表示されます。サイズ色がパネル内に表示されています。
表示させる要素に「内部線」を追加しました。

Grading Magic では

「設定」は、表示切替だけの設定です。

たて置き・よこ置き



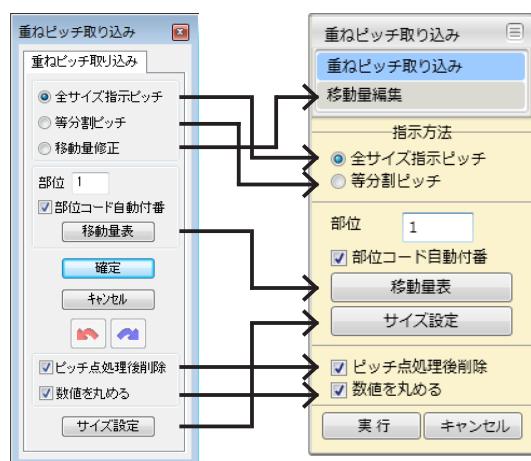
「たて置き・よこ置き」

「グレーディング」→「たて置き・よこ置き」で、たてよこ変換を行ないます。

Grading Magic では

「グレーディング」→「処理」→「パート縦置き・横置き変換」を開いて変換します。

重ねピッチ取り込み

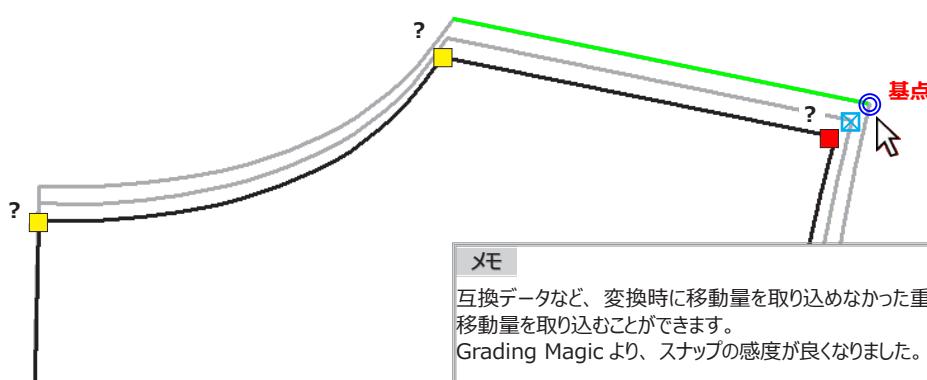


「重ねピッチ取り込み」

「グレーディング」→「重ねピッチ取り込み」で、重ね書きデータから移動量を取り込みます。

Grading Magic では

「グレーディング」→「作成」→「重ねピッチ取り込み」を開いて取り込みます。



サイズ間計測



「サイズ間計測」

「グレーディング」→「サイズ間計測」またはショートカットキーの「Ctrl+B」で、ルール付けを起動しなくとも「サイズ間計測」を開くことができます。

Grading Magic では

「グレーディング」→「チェック」→「サイズ間計測」またはショートカットキーの「Ctrl+B」で、ルール付けを起動しなくとも「サイズ間計測」を開くことができます。

※どちらもグレーディングの契約が必要です。

サイズピッチコードの登録



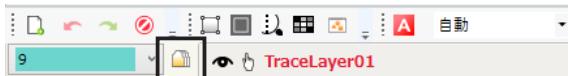
「GR マスター設定」

サイズピッチコードの登録は、「グレーディング」→「GR マスター設定」を開き、「サイズピッチマスター」を「選択」で開いて登録します。

Grading Magic では

「グレーディング」→「マスタ」→「サイズピッチ」を開いて登録します。

入力モード、サイズレイヤー表示について



「全サイズ表示」

「ルール付け」を開かなくても、「全サイズ表示」でマスターサイズと全サイズ重ね書き表示の切り替えができます。

手順

クリックしてマスターサイズと全サイズ表示を切り替えます。



手順

クリックして ON(赤) と OFF(グレー) を切り替えます。

「全サイズモード」

グレーディング処理後のパートを「消しゴム」で削除する場合、ON にしてクリックすると全サイズのパートを削除します。

Shift キーを押しながらクリックしても同じ作業ができます。

Pattern Magic では

Shift キーを押しながらクリックします。

注意

Pattern Magic II では、Grading Magic II を契約していないても全サイズモードを使用して、ノッチや点を全サイズに作成することができます。

ただし、全サイズに作成したノッチや点には部位コードが入力されていないため、グレーディング再処理するとエラーになります。(PM 比較 - 補足資料参照)

使用可能な機能は「消しゴム」「取り出し」「ノッチ」「同寸ノッチ」「点」「目打ち点」「移動」「回転」「拡大縮小」「軸並べ」「ノッチ移動」「パート情報」「縫い代」です。



手順

クリックして ON(赤) と OFF(オレンジ) を切り替えます。

「パート内モード」

パート化後にパート内の要素（内部線やノッチなど）を「消しゴム」で削除する場合、ON にしてクリックするとその要素だけ削除します。

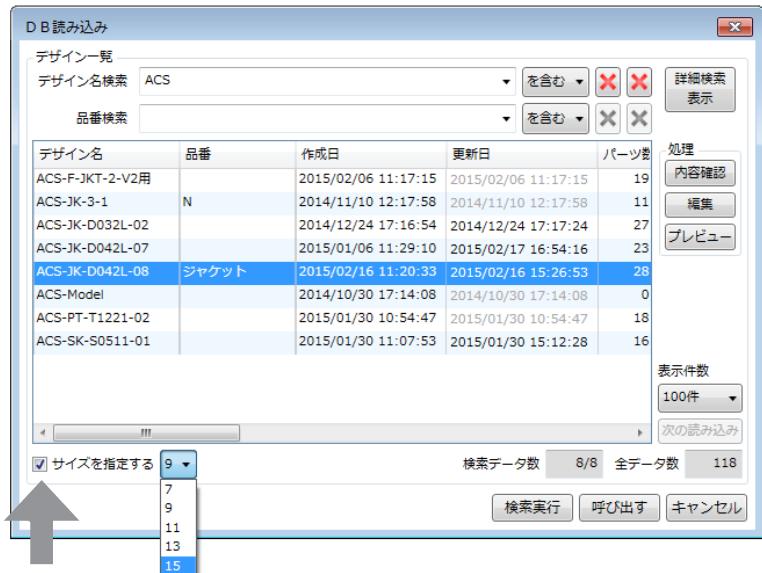
Ctrl キーを押しながらクリックしても同じ作業ができます。

Pattern Magic では

Ctrl キーを押しながらクリックします。

※全サイズ削除するときは、Ctrl キーと Shift キーを同時に押しながらクリックします。

DB 読み込み時のサイズ指定



注意

サイズ指定の読み込みは、データベース登録しているデータが対象です。
「ファイルから開く」ではできません。

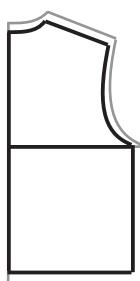
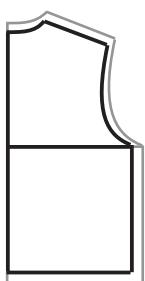
「DB 読み込み」

グレーディング処理しているデータをサイズ指定して読み込むときは、パネルの左下の「サイズを指定する」にチェックを入れ、サイズ欄から読み込むサイズを選択して呼び出します。

Pattern Magic では

「RDB 読み込み」パネルの左上にあります。

重ね書きパートのコピー



+ 貼り付け or Ctrl+V



+ Ctrl を押しながら移動

「全サイズコピー」、「全サイズモード」

グレーディング処理を行なっているパートを、重ね書きの状態でコピー、貼り付けることができます。

パートを選択し「編集」の「全サイズコピー」した後貼り付けるか、もしくは「移動」で「全サイズモード」を ON にして「Ctrl」キーを押しながら移動します。

Pattern Magic では

マスターサイズのパートしかコピーできません。

注意

ショートカットキーはありません。貼り付けは「Ctrl+V」です。
重ね書きパートのキャンバス間のコピーは「全サイズコピー」を使用しますが、貼り付け先のキャンバスがグレーディング未処理の場合マスターサイズのみコピーします。
(全サイズモードではキャンバス間のコピーはできません。)

メニュー対比

Grading Magic		Grading Magic II		
分類	メニュー名	分類	メニュー名	サブ機能名
ルール付け		情報設定	ルール付け	
処理 →	全パート処理	情報設定	ルール付け	全パート処理
	パート処理	情報設定	ルール付け	「選択パート」にチェック
	パート縦置・横置変換	情報設定	たて置き・よこ置き	
情報付け →	グレーディング情報	情報設定	ルール付け	GR 情報
	サイズ設定	情報設定	ルール付け	GR 情報
	特別サイズピッチ	情報設定	ルール付け	GR 情報
	GR パート情報一覧	情報設定	ルール付け	GR パート情報一覧
作成 →	ダミ一点作成	情報設定	ルール付け	ダミ一点作成
	重ねピッチ取り込み	情報設定	重ねピッチ取り込み	
マスタ →	移動量表	情報設定	ルール付け	移動量表
	ルールマスタ	管理	GR マスター設定	GR マスター
	サイズピッチ	管理	GR マスター設定	サイズピッチマスター
	GR マスターのバックアップ	管理	GR マスター設定	バックアップ
	GR マスターのリストア	管理	GR マスター設定	リストア
チェック →	サイズ間計測	チェック	サイズ間計測	
	GR パートの合わせ	情報設定	ルール付け	合わせ
	実寸法表	ルール付け	ルール付け	GR 情報

ショートカット

	Grading Magic II	Grading Magic
保存ルール連番入力	F3 または / (Num キー)	F3 または / (Num キー)
フリールール連番入力	F4 または * (Num キー)	F4 または * (Num キー)
セイム	G	G
ノッチ	N	N
ノーグレード	Z	Z
相似	R	R
対称プランニング	H	なし
補助ルールつきメジャー	Ctrl+L	Ctrl+L
残りのポイントをすべて G	Ctrl+G	Ctrl+G
残りのノッチをすべて N	Ctrl+N	なし
残りのポイントをすべて Z	Ctrl+Z	Ctrl+Z
残りのポイントをすべて U	Ctrl+U	なし
前のポイントに移動	↑ (矢印キー)	↑ (矢印キー)
後のポイントに移動	↓ (矢印キー)	↓ (矢印キー)
内外切り替え	\	\
処理中パート全体表示	F6	F6
GR パーツ情報一覧	Ctrl+J	なし
前のパートに移動	pg up (Pg Up、PageUP)	pg up (Pg Up、PageUP)
後のパートに移動	pg dn (Pg Dn、PageDown)	pg dn (Pg Dn、PageDown)
交点計算	X	X
同一点複数部位	J	J
ティーチ	T	T
長さ合わせ登録	F	F
ペースト	P	P
親子線	O	O
重ねチェック	Ctrl+H	Ctrl+H
シフトバリュー	V	V
サイズ間計測 (PM 操作中も可)	Ctrl+B	Ctrl+B
合わせ	Shift+H	(重ねチェック)
移動量表	B	B
表示切替	C	なし
移動	M	M
点の追加・削除	Ctrl+K	Ctrl+K
ダミー点	D	D
グレーディング処理	Ctrl+Q	Ctrl+Q
縫い代処理	Ctrl+W	Ctrl+W
グレーディング・縫い代処理	Ctrl+E	Ctrl+E
展開削除	Shift+Q	Shift+Q
縫い代削除	Shift+W	Shift+W
エラー表示	E	なし
サイズレイヤー切り替え	Alt+ ↑ ↓ (矢印キー)	Alt+ ↑ ↓ (矢印キー)

